



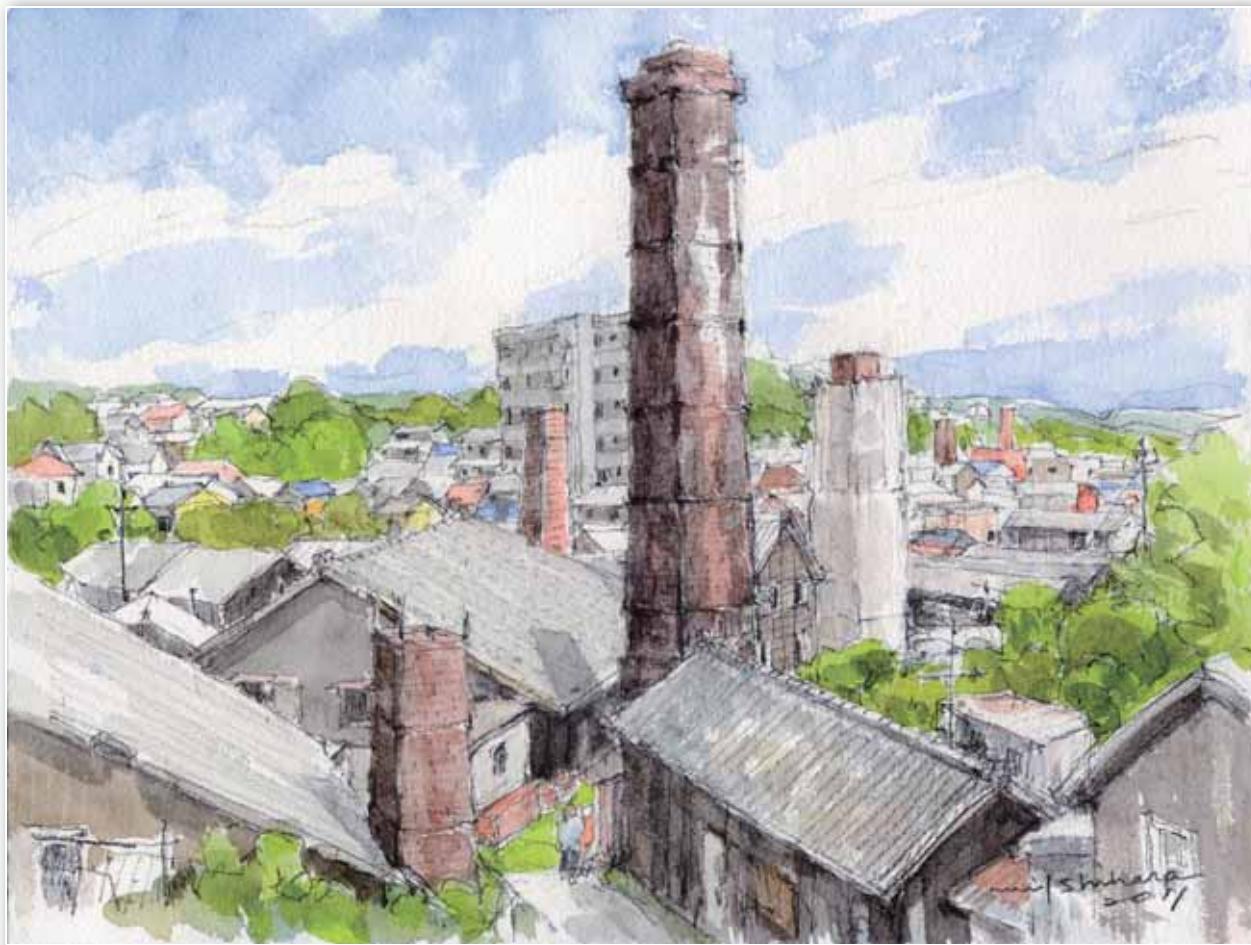
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー月信

GOVERNOR'S

R.I.第2760地区

MONTHLY LETTER 2011-2012



煙突のある町(常滑市) 画 石原ミチオ

ガバナーメッセージ	2
東日本大震災義援金に関する報告およびお願い	3
職業奉仕月間によせて	
地区職業奉仕委員長 國友昌大	4
米山月間によせて	
米山奨学委員長 中島 実	5
ガバナー公式訪問報告	6
地区大会のご案内	9
おしらせ	
第2回地区諮問委員会報告	10
職業奉仕委員長会議報告	10
クラブ奉仕委員長会議報告	10
地区新世代サミット報告	11

広 告	12
文庫通信 288号	14
ハイライトよねやま 138 紹介	14
会員数及び出席報告(平成23年8月末)	15

2011年10月1日発行

職業奉仕月間・米山月間

10月

ガバナーメッセージ



ロータリーの 職業奉仕について

2011年～2012年度 RI 第2760地区

まつ まえ けん すけ
ガバナー 松 前 憲 典

職業奉仕とは、クラブ会員が自己の職業を通じて他者に奉仕しながら、**高い高潔性**を目指すものであります。

ロータリーは職業奉仕が原点であります。高潔性とは、高い品格と倫理性を持つこと、つまり高潔性をもって奉仕活動をすることが求められます。

ロータリーの職業奉仕の理論は、アーサー・フレデリック・シェルドンによって構築されました。
"ロータリー哲学は奉仕の哲学である。"金銭奉仕に傾きがちな昨今、シェルドンの説くロータリーの原点は、値千金の重みを持ちます。職業奉仕の理論は、個人の生き方、人生哲学につながる点で、まさにロータリーの金看板であります。

「四つのテスト」は、ハーバート・テーラーというアメリカのロータリアンが、ある企業の再建を引き受けた時に考えた企業の倫理的指針です。彼はこれによって見事にその企業の再建を果たし、それ以来ロータリアンたちに職業倫理の指針として広く愛用されています。

すなわち、自ら企業の倫理性を高め、従業員やその家族に対する責任を果たすこと、このようにして倫理にかなった事業を営むことが顧客の満足と感謝を生み、企業の信用性を高め、結果として自己の企業の安定的かつ永続的な利潤を確保していくことにつながるのだということ。これが**「人生哲学としての職業奉仕」と**されているのです。

さらに**「職業奉仕」には**、自ら職業における専門知識を通じて互いの知恵を交換し、同業者団体の発展に寄与して地域社会や国際社会に貢献していくという考えも含まれています。

四つのテスト

実行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか。
- 2) みんなに公平か。
- 3) 好意と友情を深めるか。
- 4) みんなのためになるかどうか。

ハーバート J. テーラーの紹介

1954-55年度 RI 会長、シカゴ RC 会員。「四つのテスト (THE 4-WAY TEST)」の創案者です。

彼は1932年、倒産寸前の会社再建を任されたとき、モラル向上の方法として“言行はこれに照らしてから”的「四つのテスト」を作りました。以来、創案は改変され現在の「四つのテスト」を、RIでは職業奉仕にふさわしい職業理念訓として認めています。

1942年、彼は「四つのテスト」を使用する権利を RI に付与、1954年の RI 会長就任時に、著作権も RI に譲渡しています。



(財)ロータリー米山記念奨学会について

国内で学ぶ外国人留学生を支援する、日本のロータリー独自の「多地区合同奉仕活動」です。これまでに支援した奨学生は、120か国1万6,389人。年間800人の奨学生を支援するために必要な14億円の事業費は、全国のロータリアンから上がりました。

「日本のロータリーの父」米山梅吉氏(1868-1946)の没後、彼の功績を偲ぶために何か有益な事業を、という声がロータリアンから上がりました。世界に「平和日本」を理解してもらうためには、まずアジア諸国の理解を得なければならない。アジアから一人でも多くの奨学生を迎える、平和を求める日本人と出会い、互いに信頼関係を築くこそが日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか。こうして東京RCで始められた「米山基金」が全国ロータリークラブの合同事業として広がり、1967年7月、文部省(現文部科学省)から財団法人の許可を得るに至りました。

米山記念奨学事業の特徴は、世話クラブ・カウンセラー制度によってロータリーの心、日本の心を伝える真の交流ができる点にあります。

今年の3月の東日本大震災では、直後から被災地を気遣うメッセージが相次いで寄せられ、奨学会へ直接送金された義援金は740万円。世話クラブなどを経由したものと合わせると1,000万円以上にのぼり、被災地でボランティア活動をする学友も数多くいました。

震災でわれわれは、国を超えて心をつなぐ大切さを実感しましたが、それを具現化するのが米山記念奨学事業だといえます。

東日本大震災義援金に関する報告およびお願い

東日本大震災に関して、ガバナー会へ送金致しました義援金の使途につきまして、この度報告がございましたのでご報告申し上げます。

日本国内の各地区より昨年度中にガバナー会へ送金された義援金につきましては、新年度に入り最終的な決定は本年度各地区ガバナーに委ねられることとなりました。当地区は昨年度ガバナー会の方針である震災遺児への教育支援プログラムの実施に賛同することを表明致しました。皆様方より賜りましたご厚志は、今後有効に活用されるものであり、あらためまして地区内ロータリアン各位へ厚く感謝申し上げる次第でございます。

また、本年度における当地区としての支援につきまして、これまで諸事検討してまいりましたが、ロータリー財団管理委員会より全権委任され設置されました「ロータリー東日本震災復興基金」(※)へ会員お一人5000円以上の寄付をお願いさせていただくことと致しました。

(期間は同基金の寄付受付期間の2011年12月31日まで)

未曾有の大地震の発生から半年が経過した現在も被災地では更なる支援が求められています。地区内ロータリアンの皆様のご支援を切にお願い申し上げ、ご報告とご協力のお願いとさせていただきます。

※)ロータリー東日本震災復興基金への寄付

基金への現金寄付は、公益財団法人ロータリー日本財団の口座へお振込み下さい。

(三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団)

ほかの寄付と同様に、日本財団を通じての個人および法人からの寄付は「特定公益増進法人」への寄付として取り扱われ、税制上の優遇措置が認められます。

また、2011年12月31日までの受け付け分に関しては、ポール・ハリス・フェロー、大口寄付(メジャードナー)の認証の対象になります。(ロータリーの友8月号より)



⑥ 職業奉仕月間によせて

くに とも まさ ひろ
地区職業奉仕委員長 國 友 昌 大

日頃から皆様方におかれましては"ロータリーの職業奉仕"にご理解とご協力を賜り感謝しております。そして今月は職業奉仕月間です。より一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、本年度の職業奉仕月間に向けロータリアンの皆様にロータリーの職業奉仕の実践を考えていただきたいとお願い申し上げます。

先ず、本年度の地区職業奉仕委員会のテーマは松前憲典ガバナーより「自己の職業を通じて、他者に奉仕しながら高い高潔性を目指す」とのテーマを提案いただき、地区職業奉仕委員会では、このテーマはロータリーの職業奉仕の主旨と言ってもよい、素晴らしいテーマだと思い使わせていただきました。

これは松前ガバナーがロータリーの職業奉仕活動を重要と考えられ、地区内の職業奉仕活動に期待されている。地区職業奉仕委員会ではこのテーマに沿って本年度の活動を実施すると心に誓い、委員会全員で切磋琢磨を重ねて参りました。そこで今年度の職業奉仕月間では是非とも今年度のテーマを考慮した取組をお願いしたいと思っております。

今年度の職業奉仕月間は地区職業奉仕委員が各クラブへ訪問し、卓話や職業奉仕フォーラムの開催にご協力させていただきます。なお、各クラブの会長様並びに職業奉仕委員長様より、地区職業奉仕委員会への卓話要請の依頼が数多く来ており、各クラブ様が職業奉仕活動に積極的に取組、実施され参加されている事が分かりました。そのことを考えても今年度も各クラブで職業奉仕月間は価値のある月間にされていることが、伺える次第でございます。職業奉仕月間に是非各クラブの皆様に考え方移していただきたいと思っております。

最後にロータリアンの皆様方に、職業奉仕を通じて、他者に奉仕しながら高い高潔性を目指していただきたいと思っております。地区職業奉仕委員会ではクラブ職業奉仕委員会の活動が有意義に開催できますよう、可能な限り応援させていただきます。

今後とも地区職業奉仕委員会の活動につきまして、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



⑨米山月間によせて⑨



・ロータリーの誇れる米山事業は世界一 ・米山奨学会は世界を支える力

なか しま みのる
地区米山奨学委員長 中 島 実

本来ロータリー米山奨学会とは、「1ヶ月に1箱のタバコ代を節約して奨学金に」という合言葉から始まり、今や全国10万人のロータリアンからの支援を浄財として奨学金を支給する民間最大の奨学財団になって参りました。

その目的は相互理解と、国際親善を深めるために、優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献し、世界を結ぶ「架け橋」として、経済的援助をするのみでなく、ロータリーの豊かな人的資源を活し、精神面でも支えながら、異国をはなれて日本での心豊かな生活が送れる様、心のケアに配慮されているのが大きな特徴になっています。

さて米山奨学制度とは、今から65年前我国には未曾有の世界大戦の終結を迎えた、平和が戻ってきました。しかし国土の多くは繰り返された戦災の為に、一面焦土と化し人々は不安と絶望の渦に立たされましたが、新たな復興を模索して立ち上りました。これに先立つ5年前（1940年）戦線の拡大に伴なう、様々な誤解や圧迫の為、解散を余儀なくされていた、日本のロータリークラブも関係者の間で新たなる再起が熱望されましたが、敗戦直後は社会状況や人心の一致はそう簡単には整わず、日本に戻ってきたのは戦後4年を待つての1949年日本の国際ロータリーへの復帰は、オールドロータリアンにとって平和への深い感動と、奉仕活動に参画出来る事への喜びを痛感させるものもありました。

勿論、R I 復帰を誰よりも待ちかねていた人物はその時を見る事なく、3年前の1946年にその奉仕の生涯を終えていたのであります。

その人は言うまでもなく東京ロータリークラブの創始者で、日本のロータリーの生みの親とも言われる米山梅吉翁こそがその人であり、くしくも梅吉翁死後1年を経たずして国際ロータリーの創始者、ポール・ハリスも又逝去しているわけであります。その悲しみの中で世界のロータリアンから創始者であるポール・ハリス氏を記念して「何か奉仕活動を起こそうではないか」という声が広く持ち上がった結果「好学心に燃える、若者の学費援助を世界のロータリアンの浄財によってまかなく、国際奨学制度の誕生を実現した訳であります。

勿論、我国のロータリアン達にも、これを見て梅吉翁の遺徳を称え、戦後の混乱期で熱い声も夢にしか過ぎず、困窮の中から沸き起っていた事が、奨学制度誕生の生い立ちであります。

最後にお願い事で恐縮ですが米山奨学事業は毎年800名の留学生を支援する為には、平均2万円／1人の浄財が必要になります。皆様お1人お1人の御協力をよろしく御願い致します。

ガバナー公式訪問 報告

8月18日の名古屋瑞穂・名古屋南RCを皮切りに、今年度の公式訪問を展開しております。各会場とも心配りのご設営の下、温かく歓迎していただき心から感謝申し上げます。

その模様を各ホストクラブからのご報告という形で、3回にわたり紹介いたします。今号は9月8日までに訪問の11会場を、訪問日の順に掲載します。

ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月18日
会 場:ヒルトン名古屋
名古屋瑞穂ロータリークラブ(ホスト)
名古屋南ロータリークラブ

名古屋瑞穂ロータリー幹事 馬場将嘉

例会に先立ち両クラブの会長、幹事と松前ガバナー、長谷川地区幹事を加えたメンバーで懇談会が開催されました。懇談会の席上、ガバナーより両クラブのクラブ計画書に対する評価をいただき、また地区に対して各クラブからの要求を熱心に耳を傾けていただき身中の濃い懇談会が持てました。

例会における卓話ではDVDを使用してUSAサンディエゴ国際協議会からRI会長、カルヤン・バネルジーのRIテーマの説明、そして松前ガバナーの2011~2012年度方針である『会員増強とクラブの活性化』および重点項目の「社会貢献をする」「ゆったりとおおらかに生きる」とりわけ、ガバナーは地区内会員数5000名達成に力が入っており両クラブも最大限に努力をいたします。

ご職業柄歯に対する健康に関する話を時間一杯利用し、ご高齢にも拘らず精力的に熱弁を奮っていただきました。

また例会後も地区大会のホストクラブとの打ち合わせを1時間余り行いました。ガバナー公式訪問スタートに御出で頂き誠にありがとうございました。御座いました、沢山の公式訪問で御座いますのでくれぐれもご自愛くださいましますようにお願いいたします。



ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月19日
会 場:碧海信用金庫本店
安城ロータリークラブ(ホスト)
三河安城ロータリークラブ

安城ロータリークラブ幹事 永谷文人

去る8月19日(金)碧海信用金庫本店にて安城・三河安城RCへのガバナー公式訪問が行われた。

当日は、午前11時過ぎから、「ガバナーと会長・幹事懇談会」が催された。

会員の点てた「抹茶」を和室で座っていただきながらの懇談であった。

例会は、100名を超える参加者で、盛大に行われた。ガバナーの卓話は、プロジェクトを有効に使いながら、大変わかりやすい内容であった。

最後に、「信頼」「感謝」「おもいやり」の大切さを強調され、非常に有意義なガバナー公式訪問となった。



ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月23日
会 場:ゆめたろうプラザ
半田南ロータリークラブ(ホスト)・東海ロータリークラブ
東知多ロータリークラブ・大府ロータリークラブ

半田南ロータリークラブ幹事 新美建司

去る8月23日、武豊町のゆめたろうプラザを会場とし、東海、東知多、大府、半田南RCの4クラブ合同ガバナー公式訪問が松前ガバナー、長谷川地区幹事、山口ガバナー補佐、高津分区幹事をお迎えし開催されました。

今年度のRIテーマ「ここの中を見つめよう 博愛を広げるために」について、3つのキーワード「家族」「継続」「変化」を念頭に置いて活動してほしいと要望されました。また、今年度の地区テーマとして「会員増強とクラブの活性化」を掲げられ、会員増強はRCの組織強化とRC財団の活動の活発化にとても重要であると話されました。

最後に「富を呼ぶ笑顔」の大黒天像画を掲げられましたが、その画はまさに松前ガバナーの笑顔そのものでした。





ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月24日

会 場:名古屋マリオットアソシアホテル
名古屋東南ロータリークラブ(ホスト)
名古屋名南ロータリークラブ

名古屋東南ロータリークラブ会長 宇田川一昭

去る8月24日、名古屋東南RC・名古屋名南RC合同例会に松前ガバナーの公式訪問があった。

例会に先立って、会長・幹事との懇談の場があり、ガバナーのロータリーに対する情熱あふれるご懇意なるご指導をいただいた。感謝申し上げます。

例会は、入会希望者のゲスト参加もあり、地区方針の会員増強に向けて意気の上がるものとなった。また、ガバナーからは年度方針等のご説明の後、ご職業の歯医者様として80~20運動などの卓話を賜り大変有意義であった。

ガバナー公式訪問もまだ始まったばかり、今後とも、健康にご留意され頑張っていただきたい。



開催日:2011年8月30日

会 場:名古屋東急ホテル
名古屋千種ロータリークラブ(ホスト)
名古屋東ロータリークラブ
名古屋昭和ロータリークラブ

名古屋千種ロータリークラブ会長 池森由幸

本日8月30日(火)は、松前憲典ガバナー、石原稔久地区副幹事のガバナー公式訪問にあたり、清水恭一会長をはじめとする名古屋東RC、山田敏雄会長をはじめとする名古屋昭和RCの皆様と合同例会を開催いたしました。

例会に先立ち3クラブ合同の会長・幹事懇談会では、各クラブの状況をお尋ねくださいり、また、地区方針についてもご指導ご報告を頂戴いたしました。

例会でも、松前ガバナーにはDVDにて今年度の方針を熱く語って下さり、RI会長のお考え、地区方針を再度分かりやすくご説明下さいまして、大変有意義な時間となりました。

今期活動方針にも鋭意反映させていただき今後のクラブ運営に努めたいと思います。

今日は、ご指導ありがとうございました。



ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月26日

会 場:ガバナー事務所会議室
中部名古屋みらいロータリークラブ

中部名古屋みらいロータリークラブ会長 古橋武之

8月26日中部名古屋みらいRCは、松前ガバナーと長谷川地区幹事をお迎えし、単独の公式訪問を受けました。例会に先立つ役員との懇談会の席上、松前ガバナーから「3年目を機に、もう少し大きな観点に立って、ロータリークラブとして前進をするように」との、厳しくも温かい指導を受け、またクラブの運営や会員増強についても具体的な指針をいただきました。例会でも再度繰り返していただき、全員でその主旨を確認することができました。これらの指針は、早速具体的な活動へ反映させてゆく所存です。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問報告書

開催日:2011年8月31日

会 場:名鉄小牧ホテル
小牧ロータリークラブ(ホスト)・犬山ロータリークラブ
江南ロータリークラブ・岩倉ロータリークラブ

小牧ロータリークラブ幹事 水野聖仁

◎松尾小牧RC会長より 小牧クラブの本年度の活動方針の発表
ガバナーより会員増強して50名例会、又 出席率100%めざす方針に賛意を頂く。

◎安田犬山RC会長より 本年犬山クラブ50周年事業の説明、
奉仕活動内容の説明 ガバナーより、周年事業のアグネスチャンの講演等についてのお話

◎有本岩倉RC会長より 会員数が少ない為の困窮点、会員の高齢化による会場の悩み(階段の昇り降りに伴う)等の報告
ガバナーより、会員数30名を目指に頑張ってくださいとのアドバイスを頂く。

◎森江南RC会長より、本年度の目標「ロータリーを楽しもう」について、又 江南ローターアクトの会員減少(本年度4名)の報告

ガバナーより、ローターアクト会員の増強に、ロータリー会員の子女を含め、会員企業の従業員等も考慮して、アクト会員の増強に頑張って下さいとの依頼が有りました。





Reach Within to Embrace Humanity

2011～2012年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内

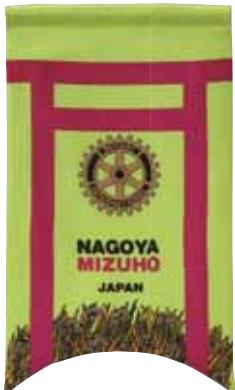
大会第1日目／2011年11月19日[土] 13:30 点鐘

大会第2日目／2011年11月20日[日] 12:00 点鐘

会場 ウェスティンナゴヤキャッスル



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



たか むら ひろ かず
高 村 博 三



R.I.会長代理 今井鎮雄 氏

2011～2012年度地区大会 R.I.会長代理は、第2680地区（兵庫）神戸西ロータリークラブ 1980～81年度ガバナー：1995～97年度R I 理事の今井鎮雄氏に決まりました。

第1日目は、コール・ロータリーナゴ屋のオープニングで始まり、特別講演は、第29代航空幕僚長 田母神俊雄氏による『世界情勢と日本経済の行方』についてお話をいただく予定です。

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会のアトラクションに、ロータリー財団学友でソプラノ歌手として活躍中の下垣真希さんに思い出深い歌を歌っていただきます。

第2日目は、遠方の方々の交通手段を考慮し、本会議を12時開会とし、友愛の広場でお食事をとつていただきました事になりました。

オープニングは聖霊高等学校・中学校聖歌隊で始まり、R.I.会長代理メッセージ並びに近況報告、記念講演では、JR東海株式会社相談役 須田寛氏による『観光とりニア中央新幹線』の講演をお願いしています。それに先立ちまして、ファミリープログラムは"リニア・鉄道館への見学"となりました。

是非、ご夫人・ご家族お誘いあわせの上、皆様ご参加下さいますようお願い申しあげます。

特別講演



たもがみ としお
田母神 俊雄 氏

第29代航空幕僚長

記念講演



す だ ひろし
須田 寛 氏

東海旅客鉄道株式会社 相談役

ホストクラブ 名古屋瑞穂ロータリークラブ

おしらせ

2011～2012年度 国際ロータリー第2760地区 第2回地区諮問委員会報告

日 時：2011年9月3日(土) A.M.11:00～ 場 所：名鉄グランドホテル 11F『柏の間』

出席者

福田浩三P. D. G. 盛田和昭P. D. G. 加納 泉P. D. G. 神戸政治P. D. G. 石川和昌P. D. G. 内藤明人P. D. G.
 野村重彦P. D. G. 豊島徳三P. D. G. 大島宏彦P. D. G. 高橋治朗P. D. G. 斎藤直美P. D. G. 江崎柳節P. D. G.
 田嶋好博P. D. G. 松前憲典D. G.

オブザーバー

長谷川正己地区幹事 柳澤幸輝次期地区幹事 石原稔久地区副幹事 水野吉紹直前地区幹事 上田圭祐直前地区会計長

報告事項

1. 2010年度 地区会計決算(案)承認に関する件
2. 2012年度(千田年度)ガバナー補佐選任に関する件
3. 第2760地区ロータリークラブ創立50周年記念表彰
及び ロータリークラブ50年記念表彰に関する件
4. 2011年度 地区大会の議題 決議案に関する件
5. 2011年度 地区大会R I会長代理に関する件
6. 地区大会R I会長代理エイドに関する件
7. 期首会員状況に関する件
8. 上半期地区資金等納入状況に関する件
9. 2010年度 事業報告に関する件
10. 2011～2012年度 米山獎学会評議員ならびに
理事推薦に関する件
11. R Y L Aセミナー修了生のアフターフォロー及び
R Y L A学友会(仮称)設立に関する件
12. 2011～2012年度 地区委員会委員追加の件

13. ガバナーエレクト事務所開設に関する件
14. 2011～2012年度 ロータリー財団功労賞の件
15. ガバナー公式訪問 中間報告に関する件
16. ロータリー研究会 開催に関する件
17. 東日本大震災復興支援について
18. その他



おしらせ

2011～2012年度 第2760地区職業奉仕委員長会議報告

地区職業奉仕副委員長 村井總一郎

8月25日(木)名鉄ニューグランドホテルにて地区内職業奉仕委員長会議を松前憲典ガバナー、片山主水P.G.、細井英治ガバナー補佐、長谷川正己地区幹事、西岡則男地区副幹事出席のもと地区内82クラブの職業奉仕委員長の参加を頂き開催致しました。

松前ガバナーのご挨拶のあと、國友昌大職業奉仕委員長より、職業奉仕月間について職業奉仕の大切さ、月間での地区委員の卓話派遣についての話とし、本日のグループディスカッション形式の会議進行について説明が有りました。

その後、関口宗男地区研修委員会委員長より「ロータリーの職業奉仕について」と題し、ロータリーという言葉の意味、ロータリーは倫理運動であるなどの講演を頂きました。

会議の後半は6のグループに分かれ、細井G補佐、研修委員会の関口委員長、津川聖子副委員長、國友委員長、地区職業奉仕委員2名がファシリテーターとなり職業奉仕に関するグループディスカッションを行いました。限られた時間ではありましたが、熱心な意見のやりとりとなり成果のある会議となりました。

最後に委員会カウンセラー片山P.G.よりまとめの話、松前ガバナーの講評を頂き閉会となりました。

来る10月の職業奉仕月間での様々な奉仕の実践に向かって、大変実り多い会議であったことを報告させて頂きます。



おしらせ

2011～2012年度 第2760地区クラブ奉仕委員長会議報告

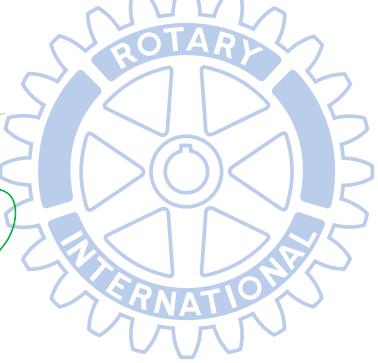
地区クラブ奉仕委員長 重富亮

9月7日、第2760地区クラブ奉仕委員長会議が、松前ガバナー、河村ガバナー補佐、森地区副幹事ら地区役員を来賓に迎え、名鉄グランドホテルで開催された。

カウンセラー福田パストガバナーの「日本のロータリアンは、第1モットーの超我の奉仕より、第2モットーの最もよく奉仕する者、最も多く報われるに共感を持っている。アメリカ・中国など格差が広がるなか、第2モットーに納まらなくなっている。中小企業の経営者が頑張らなければ、ロータリーは活性化しない」との挨拶に続き、印刷会社経営者・岡田地区クラブ奉仕委員の基調講演が行われた。『魅力あるロータリーになるためには』の演題で、「魅力=求心力+遠心力である。ロータリーの会員同士がお互いの良いところを探し、お互いがファンになる。そして、ファンになったことを相手に伝え、外へも広報する。こうすることで求心力も遠心力も高まり、その結果魅力も高まる」と講演。

ガバナー公式訪問を終えて参加された松前ガバナーは、「会員増強・退会防止には魅力あるクラブ・例会づくりが大切であり、クラブ奉仕委員長の積極的な活動を期待している。当地区にロータリー・リーダーシップ研究会を設ける。これは会議の形式を講義方式で行うのではなくディスカッション方式で行い、全員参加型で内容をより深めるもの。地区委員会、各クラブで採用していただきたい」と挨拶され、その後、①例会出席、会合出席が基本。②プログラムの充実、参加。③親睦・交流が求心力を高める。④人格・道徳水準の向上が要。⑤広報活動の充実のなかからテーマを選び、8グループに分かれワークショップが行われた。活発な討議の後、各グループより討議内容の報告があり、松前ガバナーの「この会議の結果をクラブに持ち帰つて各クラブがますます魅力あるロータリーになるようにクラブ奉仕委員長の活躍に期待します」との講評で閉会となつた。





おしらせ

2011～2012年度 地区新世代サミット報告 (地区内クラブ新世代奉仕委員長・拡大会議)

地区新世代奉仕委員長 秋田敬治

台風12号の接近による影響で開催が危ぶまれる中、ガバナーを始め地区役員の皆様、82RCの会長・幹事・会長エレクト・新世代奉仕委員長の皆様、地区新世代奉仕関連委員会委員の皆様、そしてIAC・RAC・青少年交換のロータリーファミリーの皆様には、293名ものご登録、当日暴風雨警報にも拘らず250名のご参加を頂き、誠にありがとうございました。

今回の新世代サミットの開催の狙いは、新世代奉仕の4つのRI常設プログラムが、この地区でどのように実践されているのか？直接関わりの少ないRCの役員の皆様にもご理解頂き、今後の新世代奉仕に関わる活動の参考にして頂ければと考え、地区内広報活動の一環として開催致しました。松前ガバナーの「インターラクトの歌」をまじえた和やかなご挨拶の後、新世代奉仕の4つ地区委員会の活動内容のご報告を、主にロータリーファミリーからさせて頂きました。

1. インタラクトクラブ 「第22回年次大会」ホスト校・安城学園高等学校・岡山先生
互いの活動内容の理解と相互啓発を狙い、全体会議で15IACの全活動を全員参加で発表
「第24回海外派遣研修」修文女子高等学校・石井先生・DVD映像により事前研修、壮行会とハワイでのホストファミリー・RC・IACとの交流の様子を説明、国際理解と親善を促進
2. ロータラクトクラブ 山下地区RA代表・パワーポイントにより地区方針、前年度地区事業
「地区親睦」「国内研修」「海外研修」「地区協議会」「年次大会」他と9RACの取組みを報告
3. RYLA「第20回RYLAセミナー」ホスト三河安城RC・田村会長ご挨拶・安城市のPR、石原実行委員長より開催テーマ説明と受講生募集のお願いPR
4. 青少年交換 派遣帰国留学生8名・パワーポイントにより派遣先での学校、家庭、地域、RCとの関わりを発表、一人ひとりの成長度合いが会場全体に伝わり、アンケートでも絶賛の声！！

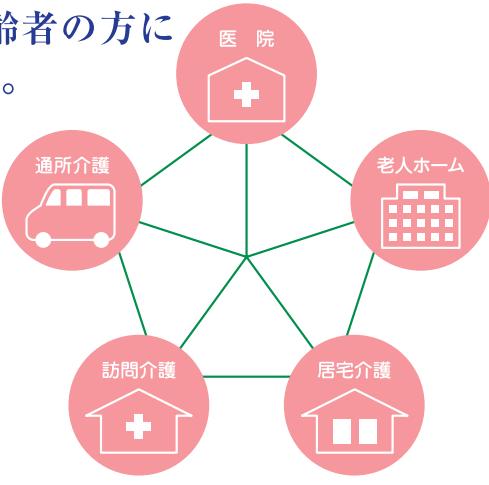
地区新世代奉仕の4つの委員会でも、IAはIAだけ、RAはRAだけ、RYLAはRYLAだけ、青少年交換は青少年交換だけと、スペシャリストになり過ぎてお互い他の委員会の事業・活動には無頓着で、理解に乏しいのが現実であります。

各々の委員会事業で忙しすぎるのも事実でしょうが、例えばRACはIACを継続するものと考えれば、RACとIACの交流の機会を定期的に設けて、互いがよく理解しあい、IACの卒業生をRACの新入会員として受け入れることも、もっと可能性が広がるのではないか。青少年交換OB・OGのROTEX(ローテックス)にもIAC・RACへ入会してもらうこと、IACから青少年交換留学生にもっと応募すること、IAC・RAC・ROTEXからもっとRYLAセミナーに参加してもらうこと等々、4つの委員会の事業努力と成果を繋いでいろいろな試みが考えられると思います。

最終的には、彼らが将来、ロータリーの良き理解者となり、願わくば優秀なロータリアンとなってくれることを望むものであります。それにはまずもってロータリアンの新世代に対する熱い思いと理解が大切であり、ロータリアンやRC自らが、「青少年達と共に、時間と空間を共有し、人生の先輩として望ましい手本となる」必要があります。悪天候でIACや青少年交換の高校生が参加できずに残念でしたが、熱い思いのある皆様方に貴重な時間と空間が提供できたことを幸いに思います。ご参加頂いた皆様方に感謝申し上げます。

次回は11月20日地区大会での『新世代ファミリー交流会』と2012年2月25日RYLAセミナーでの『第2回地区内クラブ新世代奉仕委員長会議』でお会いしましょう！

愛礼会グループとして、地域の介護の必要な高齢者の方に
トータル的な医療と介護サービスを提供します。



- 松前内科医院
- 松前歯科医院
- まつまえ介護支援ステーション
- まつまえ訪問看護ステーション
- 住宅型有料老人ホーム花みずき苑
- グループホーム木蓮
- 小規模多機能ホーム花梨
- 小規模多機能ホーム金木犀
- 団欒の家あさの
- 団欒の家ゆきおろし
- 団欒の家はぎわら
- 団欒の家あさのながしま
- 介護付有料老人ホームさくら苑
- デイサービスセンターさくら



医療法人 愛礼会

松前内科医院 〒491-0871 一宮市浅野字居森野75-1
院長 松前 裕己 TEL 0586-81-7001(医療) 0586-82-7111(介護)

松前歯科医院 〒491-0851 一宮市大江2-9-11
院長 松前 憲典 TEL 0586-72-2123

活力みなぎる街へ。

貸店舗事務所 **名古屋市中区**
名興中駒ビル
(旧日本興業銀行ビル) **中駒産業が取得!**

●愛知県知事免許宅地建物取引業(4)第17463号 ●愛知県知事許可建築工業組合組員(株)第50083号 ●愛知県知事登録一般建築事務所(い)第9633号
本社：名古屋市中村区太閤四丁目2番7号中駒ビル
(名古屋駅徒歩6分)

貸主 中駒産業(株) ☎(052)451-8111(代)

支えつづける。あんしんを届ける。
医療・福祉の「セムイ学園」

東海歯科医療専門学校 (藤が丘)
歯科技工士

東海医療工学専門学校 (みよし)
救急救命士

東海医療科学専門学校 (名古屋)
臨床工学技士、視能訓練士、理学療法士
作業療法士、柔道整復師、言語聴覚士

東海医療福祉専門学校 (みよし)
社会福祉士、精神保健福祉士

【問・資料請求】入学サポートセンター (名古屋市中村区名駅南2-7-2)
☎ 0120-294552 mail : info@semui.jp

地域医療への貢献 精神科・神経科・内科・外科・眼科
皮膚科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・歯科

医療法人香流会 紘仁病院

理事長 重富 亮
院長 内藤 明久

※正・准看護師 募集中
〒463-8530
名古屋市守山区四軒家一丁目710番地
TEL (052)771-2151
FAX (052)772-5781
URL <http://www.Koujin-hospital.jp>

全体最適へ ▶

独自のサプライチェーンマネジメントで、
顧客価値の最大化を実現します。

モリリンのサプライチェーンマネジメント(SCM)が実現するのは、
お客様の収益力を向上させるビジネスモデルの構築。
お客様のビジネスを熟知した多彩な「人のネットワーク」を中心とした、
店頭起点の発想上、国内外に展開する生産・物流ネットワークを、
全体最適の視点で運営することにより、
他社の追隨を許さない圧倒的な市場競争力と収益性という、
顧客価値の最大化を実現します。

モリリン株式会社
本店 / 〒491-8610 一宮市本町4-22-10 Tel. 0586(25)2281
東京支店 / 〒103-0004 東京都中央区日本橋2-1-3 Tel. 03(3863)9311
名古屋支店 / 〒460-0004 名古屋市中区錦2-3-8 Tel. 052(231)6280
大阪支店 / 〒540-0001 大阪市西区土塔1-3-7 肥後橋ミスビル Tel. 06(6441)6581
海外事務所 / 上海・香港・大連・他

事業領域
モリリンCMは、お客様のご要望を実現するために、それぞれの機能を自在にオーダマイズし、
コスト削減・効率化をabeに於いて、圧倒的な競争優位性を確立するための仕組みです。

資材の種類ニット等に
角を提供する供應者。
アパルメーターに
素材を提供するテキスタイルカンパニー。

生産チームを組織して製造した
衣料をアパレルに納入する専門商社。

当社が企画製造した衣料を
小売店に販売するアパレルメーカー。

mORIRIN
The Standard
<http://www.moririn.co.jp/>



1841年、初代豊島半七が「綿屋半七」という屋号で織維問屋を起したのが、豊島の始まりです。以来、百七十年の歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡充し、現在では原料・原糸から最終製品まで、総合的に取り扱う織維商社として発展を遂げることができました。伝統から変革・発展へ。これからも、変化の激しいマーケットを冷静に捉え、そのニーズに熱意をもってチャレンジしつづけることが、私たちの使命だと考えます。

▲ 豊島株式会社

本 店 一宮市せんい 2 丁目 5 番 11 号 0586-76-7561
 名古屋本社 名古屋市中区錦 2 丁目 15 番 15 号 052-204-7711
 東京本社 東京都中央区日本橋富沢町9番10号 03-3661-1070
 浜松支店 浜松市中区砂山町 335 番地 4 053-454-4131



情熱。

綜合建築・鉄骨工事・リース建物 名古屋建商株式会社

代表取締役 千 田 豪

営業所 名古屋市千種区今池南29番23号
TEL (052) 733-0666(代)

工 場 小牧市藤島字居屋敷24
TEL (0568) 77-7538

生涯を通じて美味しく食べよう！

健康は口から
歯を大切に

森 歯科医院

森 榮

まごころと笑顔 やすらぎと癒しをお届けしております
パーティー・ウェディング・イベント・セレモニー等の司会者・人材の派遣・企画運営

株日本バンケットプロモーション

厚生労働大臣許可 (般23-02-0483)

国際ロータリー第2760地区
2011-2012年度 地区RCC委員会
委員長 松崎 美都子
名古屋守山ロータリークラブ所属

〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-9-13
TEL052-562-1311 FAX052-562-1312
E-mail info@nbpro.co.jp

人材派遣業

株式会社 プラスワン

代表取締役 加 藤 恭 章

〒491-0354 愛知県一宮市萩原町朝宮744番地
TEL (0586) 68-5314
FAX (0586) 69-5990

一般・業務用パン製造販売
愛知県学校給食パン・米飯委託工場

株式会社 東海パン

代表取締役 長谷川 正 己

〒491-0005 愛知県一宮市西大海道字宅美8番地
電話(0586) 77-3230

文庫通信 288号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会等の記録から

- ◎「『現代社会とロータリー』—クラブと会員はどうあるべきか」
上野 操 2011 1p (D.2580月信)
- ◎「ロータリーの綱領について」
川野正久 2011 2p (D.2590月信)
- ◎「『親睦と奉仕の調和』ロータリー思想の原点」
織田吉郎 2011 1p (D.2790月信)
- ◎「『利己と利他の調和』の哲学—『東洋の実業倫理』」
亀井義弘 2011 2p (D.2670月信)
- ◎「自他の関係と奉仕」
桑月 心 2011 1p (D.2630月信)
- ◎「地域に合った、オリジナルで独創的な活動をしよう『親睦活動月間を考える』」
崎山武夫 2011 1p (D.2610月信)
[上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「わかりやすいロータリー 改訂第4版」
D.2650 2011 70p [申込先:渕上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎「奉仕の原則と保全の法則(1929年出版)」アーサーFシェルドン著
田中 育訳 2011 103p [申込先:田中 育 FAX(06)6491-9899]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



ハイライトよねやま 138

1. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて8.1%減、約2,400万円の減少となりました。普通寄付金が4.1%減、特別寄付金が15.5%減と、東日本大震災の影響もありますが、会員数が9万人を割り、寄付金の減少になかなか歯止めがかからない状況となっています。

10月は米山月間です。昨年度から税制優遇の対象が普通寄付金にも適用可能となり、寄付のメリットが増えています(詳細は『豆辞典』p11をご覧ください)。また、クラブ米山奨学委員長のための資料、『クラブ米山記念奨学委員長の手引き(寄付金マニュアル付)』の2011年度版もございます。事業理解の推進のもと、さらなる寄付への呼びかけをよろしくお願い申し上げます。

2. 理事会・評議員会開催報告

2011年度第1回の評議員会および2011年度第1回・第2回の理事会が、それぞれ8月30日(火)、メルパルク東京(東京都港区)にて開催されました。

3. 中国の全国剣道大会で準優勝 — 楊 敏峰さん —

中国・天津で8月19~21日、CKOU全国剣道大会(正式名称:2011年CKOU賽闘杯全国剣道錦標賽)が開催され、米山学友の楊敏峰さん(中国/2004-05/水戸南RC)が、男子個人戦で準優勝しました。

4. まもなく米山の資料が全クラブへ届きます!

今年も米山月間【10月】用資料を全ロータリークラブへお届けします(9月16日発送完了)。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。

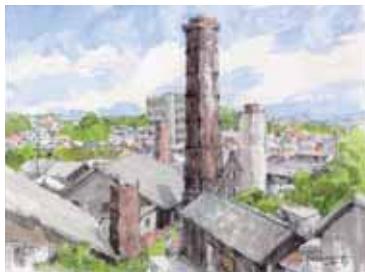
ハイライトよねやま



URL:<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



「煙突のある町(常滑市)」



セントレアへ向かう電車の窓から赤黒い大きな煙突が見える。
一度、常滑の町を歩いてみたいと思っていた。思い切って途中下車して歩いてみた。すすぐ煙突や黒壁の工場、焼き物工房を覗いて廻る女性の多いことに驚いた。

陶磁器会館を後にして、いちき橋を渡ると「常滑の風景画を展示」という看板のある喫茶店があった。煙突を描いた何枚もの絵が壁一面に飾られていた。主の父親が60歳から描きはじめ80歳まで毎日のように描いた絵だという。ふるさとをいとおしむ気持ちが伝わってくるようである。

大小6本の煙突が見える場所を見つけ、さっそく三脚を立てた。
最盛期は一体何本の煙突があったのだろうか。修復するのか取り壊すのか、シートで囲まれた煙突も見える。

途中で切り落とされたであろう煙突を蘇らせてみようと筆を執った。
石原ミチオ

国際ロータリー第2760地区 2011-2012年度ガバナー事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL.052-203-2760 FAX.052-253-5730

E-mail governor11-12@rotary2760.org